

新型コロナ「困りごと」お聞かせくださいQ&A【飛騨市公式ホームページ】

【令和3年9月分】

9月15日～9月28日分（件数：2件）

1. 高齢者のマスク着用の徹底について

Q 高齢者の皆さんは若い方よりも早く2回目までの新型コロナワクチンの接種を受けていますが、特に高齢者は2回目のワクチン接種を完了した安心感なのか？マスクをしないで平気で出掛けたり、人の家にマスク無しで訪問されたり、マスク無しの高齢者同士が会話をしている場面に遭遇します。

2度目のワクチン接種が終わっても感染のリスクは有りますし、特に高齢者へマスクをするように周知徹底を飛騨市の方からも呼びかけていただけるとありがたいです。

A 新型コロナウイルスワクチンを2回接種した後でも感染する可能性があり、「ブレークスルー感染」と呼ばれています。ブレークスルー感染は感染しても発病しないことも多いので自分では気づかないままにすることがあり、マスクを着用しないで会話することで、ワクチンを受けることができない方などにうつしてしまう恐れがあります。

投稿者様のご意見のとおり感染が拡がらないようにするために、高齢者に限らず、マスク着用はもちろんのこと、ワクチンを2回接種されていても、これまで通りの基本的な感染対策を続けていただくことを、同報無線放送や広報等で呼び掛けていきます。引き続き感染対策へのご協力をお願いします。

2. 飛騨市新型コロナウイルス対策本部会議結果の公表について

Q 新型コロナウイルス対策本部会議の報告内容について以前に比べて、細部について報告され、わかりやすくなりました。反面、第123回の決定事項では、「ワクチン検査パッケージ」、「抗原定性検査センター」、「ブースター接種」と、新たな対策の報告がありましたが、一般市民としては、内容が理解できないのですが？

A 必要により用語解説または参考となるホームページのリンク先アドレス（URL）を添付します。

9月8日～9月14日分（件数：6件）

1. 飲食について

Q どうして同居家族のBBQがダメなのですか？根拠はありますか？普段の食事と同じではないですか？

A 岐阜県に発令されています緊急事態宣言は、9月30日まで延長され、国民生活の安心安全、医療の逼迫の解消及び社会経済活動の再開に向けて更に厳しい対策が求められています。

これまで飲食を通じた感染は、市内においても事例が見られており、全国や県内においても特に飲酒を伴うバーベキューに起因した多くのクラスターが発生しています。

このような状況の中で、岐阜県では飲食は自宅を含め、「大人数を避けて」、「短時間で」、「深酒をせず」、「大声を出さず」、「会話時はマスクを着用」、「家族やパートナーであっても警戒を」と言った対策がお願いされており、とりわけバーベキューは、長時間の飲食や開放的な雰囲気から深酒を誘発し、マスクの着用を忘れ、会話が弾むなど感染リスクが大きくなります。

また、普段の家庭内の食事においても、例えば、出張で感染拡大地域を往復されたご家族がみえたり、自分は出張していなくても職場内で感染者に接触されたりすることもあり、同居家族なら大丈夫ということではなく、ご家庭内においても十分注意して生活していただく必要があります。

投稿者様のお気持ちはよくわかりますし、市として同居家族でのバーベキューを禁止するまでの権限はありませんが、市民の皆様には極力感染のリスクを回避していただきたく、バーベキューについては自粛のお願いをさせていただいているところですので、自分自身や大切な方を守るためご理解のほどお願いいたします。

2. ワクチンを接種しない方への誹謗中傷等について

Q 私はワクチン接種を希望しておりませんが、感染者が多くなりワクチン接種も若い世代の接種が進んできてワクチン接種済みの人達が悪気がなく会話の流れで「ワクチン打った?」「なんで打たないの?」と聞いてきたり「まだ迷って打っていない」と言うあまり良い表情ではないリアクションをとられたりします。ワクチン接種を控えている人にも、様々な事情や情報を精査してよく考えた上で判断していると思います。ワクチンを打たないことで人間関係が崩れるようなことがあってはならないと思っています。コロナにかかって誹謗中傷することはもちろんあってはならないことですがワクチン接種の打つ打たないで誹謗中傷が起こってしまうのも違うのではないかと思います。ワクチン接種が進んでいくにつれてどの選択が自分達にとって正しいのか考えれば考えるほど分からなくなります。もちろん、希望を持ってワクチン接種を打たれた方の気持ちは理解しております!個人の意見が尊重されるためにはどうしたらいいでしょうか?

A 新型コロナウイルスワクチン接種は、コロナウイルスに感染した場合に、発症や重症化を予防する効果が期待されており、国が皆様に受けていただくようおすすめています。接種を受けることは強制ではありませんし、ご本人の同意なく接種が行われることはありません。

また、病気など様々な理由によってワクチンを接種できない方もおみえになると思います。

そうしたことから、職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをすることのないよう国や県から呼びかけられており、市においても「みんなにやさしいまちづくり宣言」の中で同様のお願いをしているところです。

今後も引き続き感染者に対する誹謗中傷などの防止と同様に、ワクチン接種を希望されない方の意思が尊重され、悲しい思いをされる方がなくなるよう呼びかけを行っていきます。

市では新型コロナに関しての誹謗中傷等相談窓口（☎0577-62-8902 危機管理課内）を設けていますので、偏見、差別、誹謗中傷、嫌がらせなどがありましたらご相談ください。

3. 新たな種類のワクチンについて

Q ワクチン接種について、アレルギー、高血圧、薬の服用等があり現在のワクチンは反応が強くリスクが高いとかかり付け医から言われワクチン接種していない状況ですが、今後新たなワクチンが出てきて、既往症ある人でも打てる物は出てくるのでしょうか?

A 新型コロナウイルス感染症のワクチンについては、国内・海外で多数の開発がすすめられ、日本でも複数のワクチンが承認され接種を行っています。ポリエチレングリコール (PEG) アレルギー等によりファイザー社及びモデルナ社のワクチンを接種できない方がみえましたが、アストラゼネカ社のワクチンが、原則 40 歳以上（ただし他のワクチンに含まれる成分に対してアレルギーがあり接種できない等特に必要がある場合は 18 歳以上の方）を対象に、今年 8 月 3 日より予防接種法に基づく接種の対象になりました。ただし、現在アストラゼネカ社のワクチン接種を行う会場は県内では岐阜県総合医療センターのみであり、ご不便をおかけしている現状です。

国内においても、塩野義製薬、第一三共、KM バイオロジクス等多くの企業や研究機関がワクチン開発や生産体制の整備に取り組んでいます。異なったワクチンタイプのものが研究開発されていますので、選択の範囲が広がる可能性はあると思われます。

4. 緊急事態宣言発令中の図書館の予約貸出について

Q 不適切と判断されれば、ホームページに公表されなくて結構です。緊急事態宣言に伴い、市有施設が軒並み閉館となる中、図書館は予約のみですが貸出されており、ありがたく思います。ただ、時間が 10 時～16 時のため、フルタイムの勤め人が仕事帰りに寄ることができません。同じ 6 時間なら、12 時～18 時や、12 時～15 時・16 時～19 時のほうが使い勝手がいいだろうなあとと思います。推測ですが、午前のみしか行けない人は少ないのではないかと思います。貸出が完全停止なら、それはそれで納得できますが、せつかく予約対応するなら、より多くの人を使いやすい形になるよう、ご検討いただければと思います。

A 現在緊急事態宣言による休館中のため、職員の人数を減らし、夜間勤務も休止して業務を行う中でのサービスとなっておりますので、時間延長の対応が難しい状況です。なお、土曜日でも予約貸出しを行っていますので、可能でしたらご利用ください。何卒ご理解、ご協力をお願いいたします。

5. 飛騨市ケーブルテレビ接続について

Q 娘がオンライン授業をしていますが飛騨市ケーブルの環境があまりよくなく授業中、途切れてしまいます。

A 投稿者様の飛騨市ケーブルテレビのご契約内容が不明ですので一般的な回答となりますが、現在のご契約が10M以下(10M、3M)の場合は、動画の視聴には通信帯域が不足していると思われますので、30Mもしくは50Mの契約へ変更いただくことで改善することが多いです。管財課情報システム係(☎0577-73-7462)でお調べいたしますので、一度ご相談下さい。

また、現在飛騨市ケーブルテレビ再整備事業として光ケーブルへの転換を準備しており、令和4年度には光ケーブルによるインターネットサービスが提供できる見込みです。

6. 小中学生の感染者の発表について

Q 高山市は教育委員会が小学生、中学生の感染者を報道発表しますが、何故、飛騨市は発表しないのか？疑問です。子供が感染者と接触していたら、自分も職場に迷惑がかかるし、クラスターも発生するかもしれません。都竹市長は感染者の保護を話されますが、感染者と接触したかも？と、思ってビクビクするより、ある程度発表されたほうがいいのでは？と、思います。ご回答よろしくお願いたします。

A 記者発表につきましては、以下の様に対応しております。

岐阜県では、学校を含む関連施設において感染者が判明した場合、感染者数が5名未満では、原則記者発表を行いません。ただし、施設閉鎖(学級閉鎖)等の対応を行う場合には、5名未満であっても、記者発表を行うこととしています。また、感染者数が5名以上のクラスターが発生した場合は、記者発表を行う。と指示されております。

飛騨市教育委員会も同様に、他の児童への感染の可能性があり、学級閉鎖等を実施する場合は、学校名も公表し対応します。

9月4日～9月7日分(件数:1件)

1. 受験生のコロナ検査の無料化について

Q 現在無料PCRをやっていますが、高校3年生はこれからの時期(10月頃から)受験のために飛騨を離れる場面も多くなります。これは当然ながら自分で日を決められるものではなく、絶対にそのときなのです。そしてその受験の翌日にはまた学校に行くこととなります。こういった「必要な子たち」には無料PCRをやってあげられないものでしょうか。少しでも安心して高校3年生が受験に臨めるように検討いただきたいです。

A 飛騨市では9月末まで、無症状の方を対象に、まちなか簡易検査センター(JR飛騨古川駅裏)での抗原定性検査と、市内医療機関7カ所でのPCR検査(迅速検査)を無料で実施していますが、10月以降の事業の継続については、状況を見ながら、実施方法の改善も含めて前向きに検討を行っているところです。

8月25日～9月3日分(件数:3件) ※そのうち1件は投稿者の希望により非公表

1. 子ども達の感染対策について

Q 緊急事態宣言中、学校では色々な感染対策をして頂き、今のところ学校での感染は無いようで安心しています。しかし、学校での感染対策、部活の休止、習い事・塾の休講等で感染対策しているにもかかわらず、放課後や休日、誰かの家に多人数が集まって遊ぶ子供達も居ると聞きます。それでは、先生方が苦勞して対策してくれている事が水の泡です。遊ぶ時間も勿論大切ですが、大人数にならない等、市役所や学校の方からもある程度指導して頂けたらと思います。この先、学校でクラスター等出た場合、修学旅行等学校行事が中止になる可能性も出て来ると思います。一生に一度の修学旅行が中止にならない為に、よろしくお願いたします。

A 現在飛騨市では、緊急事態宣言発令により移動自粛を呼びかけています。

具体的には、

- ・日中も含めた不要不急の外出・移動の自粛をお願いします。
特に 20時以降の不要不急の外出は自粛してください。
外出する必要がある場合でも、同居家族以外と一緒の行動は控え、混雑している場所や時間を避けて行動してください。
感染対策が徹底されていない飲食店等の利用は厳に控えてください。
- ・不要不急の帰省や旅行、出張など都道府県間の移動は極力控えてください。どうしても避けられない場合は、感染防止策の徹底とともに、出発前又は到着地で検査を受けてください。(他の地域への感染を防止するため)
- ・なお、医療機関への通院、食料・医薬品・生活必需品の買い出し、必要な職場への出勤、屋外での運動や散歩など、生活や健康の維持のために必要な外出は差し支えありませんが、できるだけ頻度を減らしてください。

です。こちらは、飛騨市のみならず岐阜県全域でお願いしていることでもあり、市や県のホームページ、SNS、同報無線放送、新聞やテレビでのニュース等、あらゆる広報手段で呼びかけ、多くの市民が徹底していただいていることと存じます。

また、教育委員会および各小中学校では、子どもたちに対し、学校内での感染予防と合わせて、学校外での生活についても、密の回避・マスク着用・手指消毒（十分な手洗い）等に努めるよう継続して指導しております。また、学校だよりや保護者メール等で家庭にも呼びかけているところ
です。子どもたちは感染を広げないため、このことを理解し、懸命に対策をしていますが、長い
with コロナの生活の中で我慢できなかつたり、気がゆるんだりする時が出てくるかもしれません。

市といたしましては、引き続き呼びかけを行ってまいります。投稿者様もこのような子どもたちの行動を直接見聞きされたら、引き続き声をかけたり、家庭や学校へお伝えいただけるとありがたいです。

2. 公共施設のトイレについて

Q コロナに限らずですが、飛騨市役所・古川駅裏公共のトイレに手洗い石けんが常設されていないのが気になります。観光客も多い中で不安もあるので設置をお願いしたいです。

A 市が管理する公衆トイレを確認しましたところ、ご指摘の箇所を含め設置のないトイレがありましたので、手洗い石鹸及び手指消毒を設置しました。またお気づきの点がありましたら、教えていただくと幸いです。